



スポーツ振興くじ助成事業

東日本大震災復興支援「とどけよう スポーツの力を東北へ！」
第19回スポーツ少年団指導者全国研究大会開催要項

1. 主 旨 今後のジュニアスポーツおよび生涯スポーツの振興、ジュニア期のスポーツとその指導のあり方等についての研究を通して指導者個々の質的向上を図るとともに、ジュニアスポーツに対する望ましい指導体制を確立するために、現在ジュニアスポーツの指導に直接従事している登録指導者を対象に研究大会を開催する。
2. 主 催 公益財団法人日本体育協会 日本スポーツ少年団
3. 主 管 日本スポーツ少年団指導者協議会運営委員会
4. 後 援 文部科学省
5. 期 日 平成26年6月22日（日）
6. 会 場 ホテルグランドパレス
東京都千代田区飯田橋 1-1-1 TEL 03-3264-1111
7. 参加者 スポーツ少年団登録指導者 500名
8. 研究内容
 - (1) 特別講演 荒木 秀夫（徳島大学教授）
「スポーツで伸びる子どもの脳とからだの能力」
 - (2) 分科会（パネルディスカッション）テーマ
 - A：スポーツ指導者の暴力行為根絶にむけた改善方策づくり
 - B：運動遊びを取り入れたプログラムの実践例と効果
 - C：暴力行為が起らないための指導法～心理的方法論を中心として～
 - D：スポーツ少年団と地域・学校・行政との連携
9. 大会日程 別記日程による
10. 参加申込 都道府県スポーツ少年団は、所定の参加申込書により5月30日（金）までに日本スポーツ少年団宛申し込むこと。なお、申し込みの際には、併せてE-mailでも所定の様式にて送付すること。
送付先E-mailアドレス：jjisa@japan-sports.or.jp

- 1 1. 参加料 都道府県スポーツ少年団は参加料 2,160 円×人数分を取りまとめ、6月13日（金）までに下記振込先へ納入のこと。
なお、参加料納入後に欠席の場合、参加料の返金を行わない。

<p><振込先> 三菱東京 UFJ 銀行 渋谷支店 普通預金 3085407 口座名:公益財団法人日本体育協会 ザイ) ニホンタイイクキョウカイ</p>
--

※参加者は都道府県スポーツ少年団の指示に従い、参加料を納めること。

- 1 2. 義務研修 この研修会は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者の資格更新のための義務研修となります。ただし、水泳、サッカー、テニス、バドミントン、剣道、山岳、空手道、バウンドテニス、エアロビック（コーチのみ）、スクーバ・ダイビング、スポーツドクター、アスレティックトレーナー、スポーツ栄養士、クラブマネジャー、プロゴルフ（教師・上級教師）、プロテニス、職業スキーの資格者については、別に定められた条件を満たさなければ資格を更新できません。テニスの指導者は2ポイントの実績になります。
- 1 3. その他 参加者は申し込み時に予め参加希望分科会を記入のこと。ただし、希望者多数の際は日本スポーツ少年団にて調整の上、変更する場合があります。

～スポーツ界における暴力行為根絶に向けたスローガン～

暴力0（ゼロ） 心でつなぐスポーツの絆